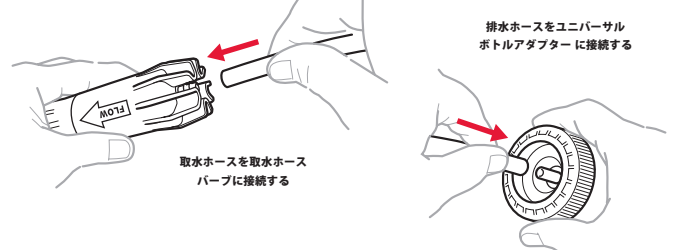


1 AUTOFLOW システムを準備する

- 取水ホースをフィルターカートリッジの取水ホース パープ(黒色)に差し込みます。(製品では接続済)
注意: フィルター カートリッジの矢印が、ろ過する水の流れる方向です。
- シャットオフ クランプの付いている排水ホースを排水ホース パープ(白色)に差し込みます。(製品では接続済)
- 排水ホースのもう一方をユニバーサル ボトル アダプターに接続します。(製品では接続済)
- クリーンサイドカバーを外し、ユニバーサル ボトル アダプターにきれいな容器を取り付けます。(ヒントを参照)
- 排水ホースのシャットオフ クランプを閉じます。



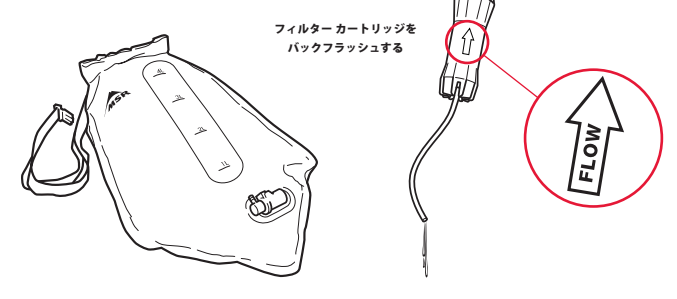
警告

フィルター カートリッジの取り扱いには十分注意してください。フィルターが損傷すると、有害な微生物から保護することができません。フィルターを 1.5m の高さから硬い表面に落とした場合、損傷がないかフィルターを点検してください。(フィルター テスト ガイドを参照) フィルターに欠陥がある場合、使用を中止してカートリッジを交換してください。

4 フィルター カートリッジをバックフラッシュする

フィルター カートリッジは、定期的に 8 リットルごとに (水がにごっていたり茶色の場合はより頻りに) バックフラッシュして洗浄し、最適な流量を維持して、フィルターの寿命を延ばしてください。

- MSR が推奨するきれいな容器に、ろ過した水を最低 1/2 リットル注入します。(ヒントを参照)
- 取水ホースをクイックディスコネクトオス側バルブから抜きます。
- きれいな容器をフィルター カートリッジより上に持ちか吊るし、水をフィルターとクイックディスコネクトオス側から逆流させます。
- フィルター カートリッジから最低 1/2 リットル流し、ファイバについてのゴミを取り除きます。
AutoFlow システムを長期間保管する方法については、手順 5 を参照してください。



2 水のろ過

- クイックディスコネクトオス側バルブをダーティコレクションリザーバーのクイックディスコネクトメス側バルブから外します。
- ダーティコレクションリザーバーにろ過していない水を入れます。
- ダーティコレクションリザーバーのクロージャーストラップを 4 回折り曲げて密封します。(図上参照)
クロージャーストラップのバックルを留めます。
- ダーティコレクションリザーバーをハンGSTラップで吊るします。
注意: ホースをピンと張らず、きれいな容器を地面に置いてダーティコレクションリザーバーをできるだけ高い位置に吊るします。
- クイックディスコネクトオス側バルブを取り付け直します。
- シャットオフ クランプを開いて水を流します。ダーティコレクションリザーバーからフィルターカートリッジ経由で、きれいな容器に水を流します。
注意: フィルター カートリッジに気泡があると、水流に影響します。水 (1/4リットル) をきれいな容器にろ過し、その後容器をダーティコレクションリザーバーの上に持ち上げて空気を除去します。

警告

水をろ過する際、きれいな容器が汚染されないように、汚れた水あるいはろ過していない水がかからないようにしてください。

5 フィルターの消毒

細菌やカビの繁殖を防ぐために、フィルターを長期間保管する前または長期間保管した後、あるいはフィルターを長期間使用した後 (連続 15日以上) は、必ずフィルターを消毒してください。

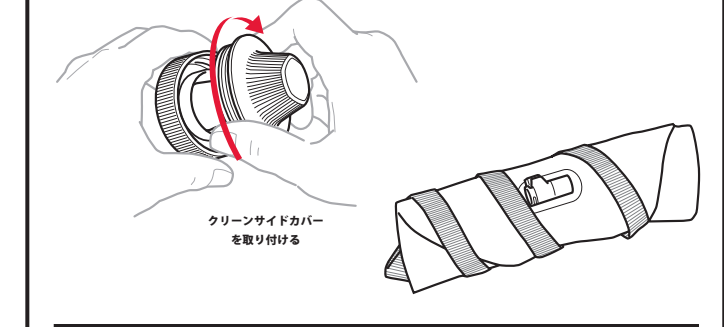
- ディスコネクトオス側バルブをダーティコレクションリザーバーから外します。
- ダーティコレクションリザーバーをきれいな水ですすぎます。
プレフィルタースクリーンのゴミを取り除きます。
- 1 リットルの水に家庭用漂白剤を 2 滴入れた溶液をダーティコレクションリザーバーに入れます。
- AutoFlow システムを組み立てます。
シャットオフ クランプを閉じて水流を停止します。
排水ホースの端 (ユニバーサルボトルアダプター付属でも可) を流し台に置きます。
ダーティコレクションリザーバーを流し台より上に持ちか吊るします。
- シャットオフ クランプを開き、漂白溶液をシステムを通して流し台に出します。
- AutoFlow システムの部品を自然乾燥させるか、タオルで完全に乾かします。
注意: フィルター カートリッジの内側は完全に乾きませんが、溶液の漂白剤が有害な微生物や生物の増殖を防ぎます。
- AutoFlow のアッセンブリを収納袋に入れて保存します。

警告

カビ、白カビ、および細菌の繁殖を防ぐために、長期保管の前に必ずフィルターを消毒してください。高温により損傷したり、溶けたりする可能性があるため、部品の消毒には食器洗浄機や電子レンジを絶対に使用しないでください。

3 AUTOFLOW システムを収納して保管する

- システムの水をすべて空にします。
- クリーンサイドカバーをユニバーサル ボトル アダプターに取り付けなおします。
- ホースをフィルター カートリッジに巻きつけます。
注意: フィールドでの保管は、二次感染がおこらないよう、すべての部品(リザーバー、ホース、カートリッジ、アダプター) を接続したままにしてください。
- ダーティコレクションリザーバーをフィルター カートリッジとホースに巻きつけ、収納袋に入れます。
フィルターを長期間保管する前または長期間保管した後、あるいはフィルターを長期間使用した後 (連続 15日以上) は、必ずフィルターを消毒してください。手順 5 を参照してください。



警告

フィルター カートリッジを低温 (32°F/0°C 未満) で保管しないでください。フリーザーが凍ると内部の繊維が損傷し、元に戻りません。フィルター部分は常に洗って乾燥させてください。

